

個人投資家向け会社説明会

シンプレクス・ホールディングス株式会社

東証プライム 証券コード：4373



シンプレクス・ホールディングス株式会社
代表取締役社長

金子 英樹

1987年 一橋大学法学部 卒業

アーサー・アンダーセン（現アクセンチュア）に入社

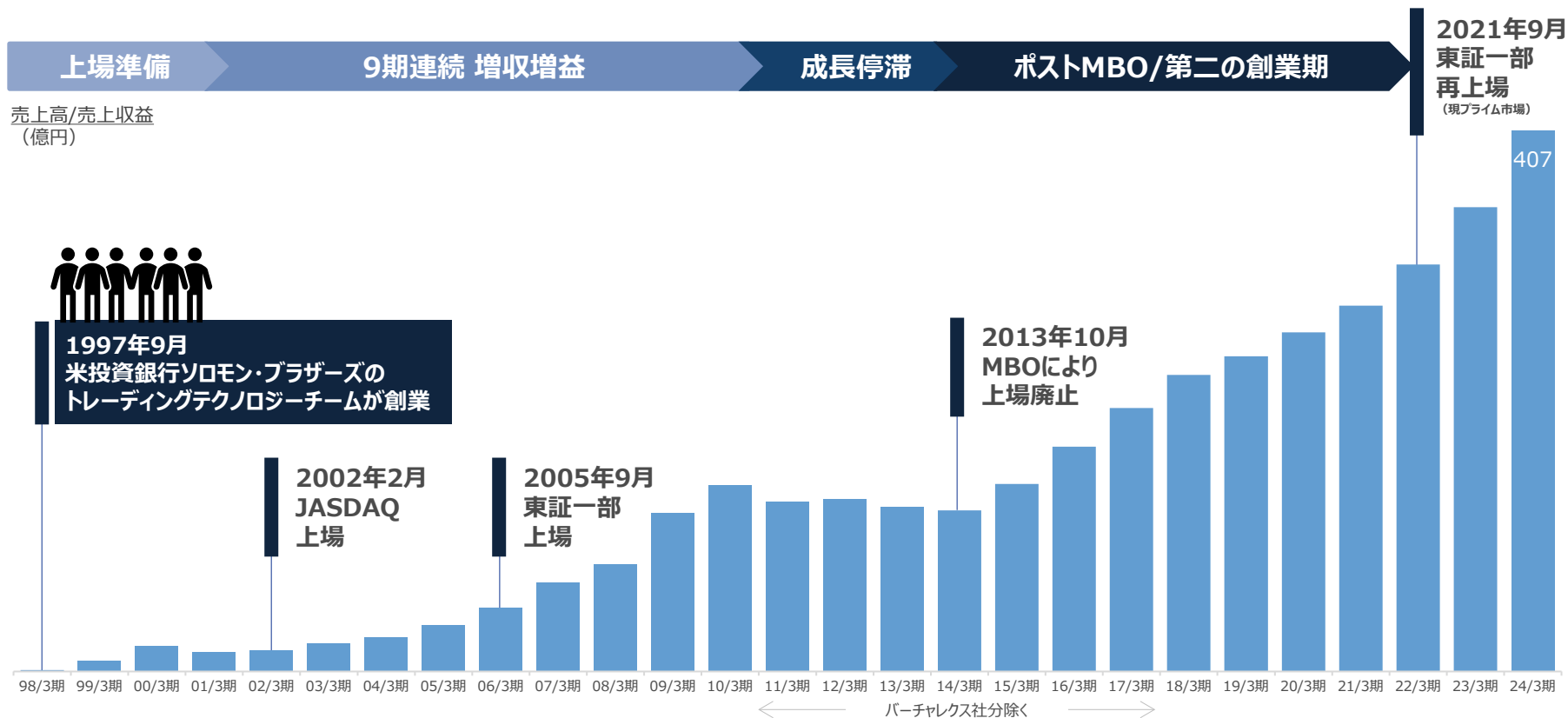
1990年 シリコンバレーの金融ITベンチャーに参画

1991年 ソロモン・ブラザーズ・アジア証券（現シティグループ証券）
デリバティブズアナリシス部門に入社

1997年 シンプレクス・リスク・マネジメント（現シンプレクス）を設立

2016年 持株会社としてシンプレクス・ホールディングスを設立

1997年創業。MBOを経て2021年に再上場を果たす



キャピタルマーケット 1997年～

機関投資家向け
トレーディング・リスク管理
プラットフォーム



金融リテール 2005年～

個人投資家向け
取引プラットフォーム
(BtoBtoC)



保険 2013年～

生命保険・損害保険
ソリューション

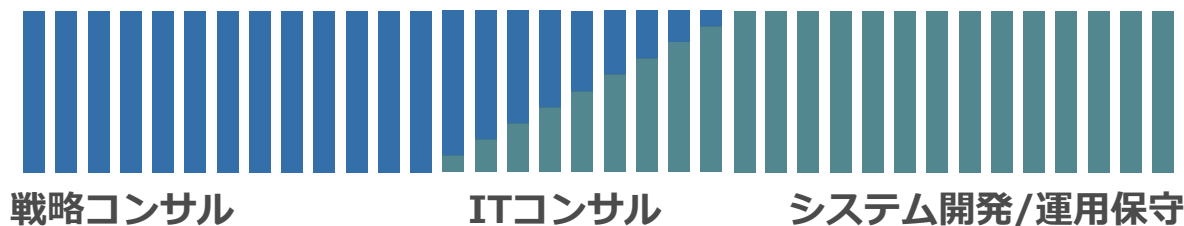
エンタープライズDX 2017年～

2021年～

戦略/DX
コンサルティング

クロスピアとシンプレクスが一気通貫でDXを支援

シンプレクス・ホールディングス (東証プライム：4373)



売上収益

2024年3月期
実績

407億円

2025年3月期
目標

468億円

+15.0%

営業利益

2024年3月期
実績

88億円

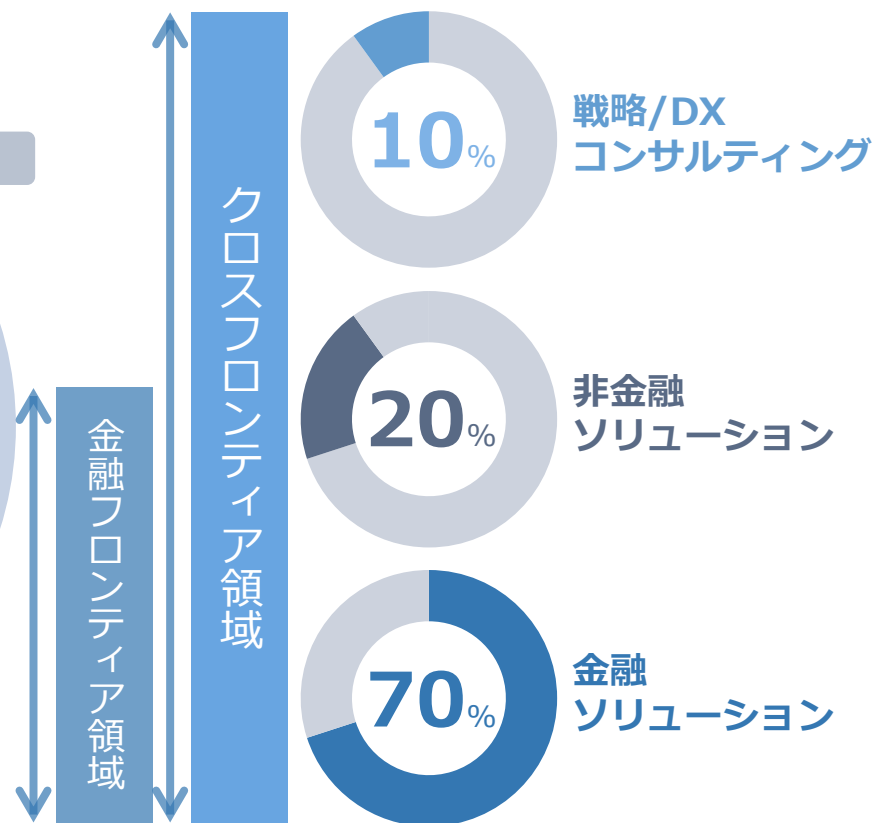
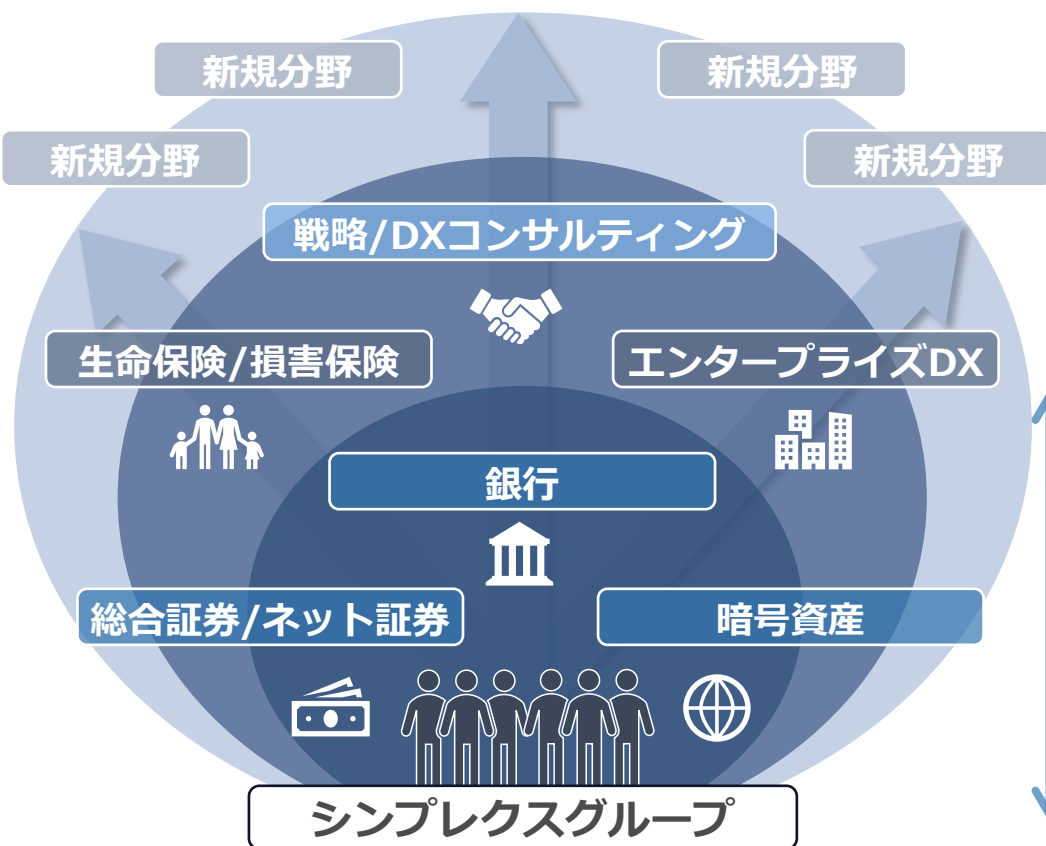
2025年3月期
目標

106億円

+19.8%

顧客企業の収益向上にテクノロジーが大きく貢献する 「クロスフロンティア領域」へと事業領域が拡大

2024年3月期 売上構成比



業界屈指の高い利益率を実現する「Simplex Way」

Simplex Way



一気通貫モデル



自社完結モデル



ハイブリッド人材

運用保守

売上総利益率

42.9%

2024年3月期 実績

IT業界平均 28.0%

コンサル

システム
開発

顧客企業



* IT業界平均は、2023年6月29日に発表された経済産業省企業活動基本調査「2022年企業活動基本調査確報－2021年度実績－」の2021年度の「ソフトウェア業」の売上総利益÷売上高で当社グループが算出したもの
出所：経済産業省企業活動基本調査「2022年企業活動基本調査確報－2021年度実績－」

Hello world, Hello innovation.

イノベーションを世界へ



付加価値を創出するプロ集団であり続けるために 「5DNA」と「Simplex Philosophy」を全社員がシェア

5DNA

No.1

イノベーション創出の担い手は、いつの時代もその領域のNo.1企業。
いかなるときも常にNo.1であることを追求する。

Client First

クライアントのビジネスの成功を第一に考える。
期待を超える付加価値を創造することで、クライアントをハッピーにする。

Commitment

どんな難局も乗り切り、やり遂げる不屈の精神。
目的意識を強く持ち、目指すべきゴールを見失うことなく行動する。

Professionalism

一流のプロフェッショナルとして、最高の成果を追求する。
世の中の常識を疑い、既成概念を打ち破り、本質を見極める。

Global

経営理念の実現に向け、挑戦を続ける。
あらゆる変革を恐れず、イノベーションを世界に発信する。

Player

創業時から貫き通してきた「プレイヤーであれ」という価値観。
タイトルに関係なく、全員がプレイヤーとして付加価値を創出する。

Work for Simplex

シンプレクスというチームの価値を最大化するために何ができるか。
自分だけでなく、チームにとっての「あるべき」を俯瞰して考える。

Mutual Respect

チームとして最高の成果を出すためには、様々な尖った才能の結集が不可欠。
謙虚な姿勢で他者の持つ才能を認め、他者から学び、お互いに尊重しあう。

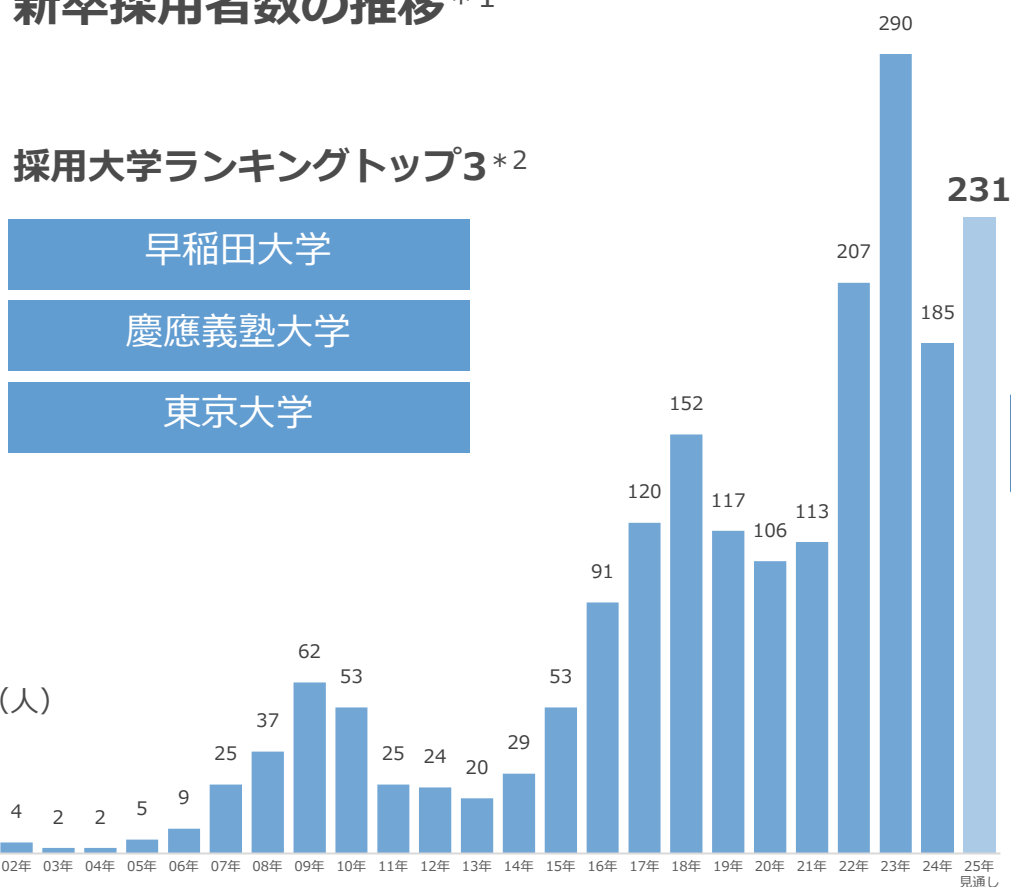
God is in the Details

神は細部に宿る。
ソースコードの最後1行まで、こだわり抜く、考え抜く。

Simplex Philosophy

人材市場トップ10%の優秀な人材の採用・育成に注力

新卒採用者数の推移*1



採用大学ランキングトップ3*2

早稲田大学

慶應義塾大学

東京大学

openwork



『1300万件的のクチコミでわかった超優良企業』
東洋経済新報社発刊
(2023年1月13日発売)

「20代で成長」できる企業
5位

30代「年収アップ」幅が
大きい企業
4位

「総合評価」が高い企業
23位

「退職者」に愛される企業
18位

*1 新卒採用者数には第二新卒を含む *2 2023年4月時点でシプレクスグループに在籍している新卒採用者を対象とした採用大学ランキング

成長戦略

長期成長戦略「Vision1000」と 中期経営計画「中計2027」を2023年10月に策定

目指す姿

for Client

唯一無二の戦略的パートナー

for Employee

Biz×Techの圧倒的イノベーター

for Society

DX時代のゲームチェンジャー



Vision1000

2030年代初頭を目指す
(明確な時期を定めず)

1,000億円

売上収益
1,000億円

営業利益率
30%

コミットメント

2027年3月期

600億円

コミットメント達成

2024年3月期

407億円

2021年3月期

275億円

HOP

中計2024

STEP

中計2027

JUMP

Vision1000

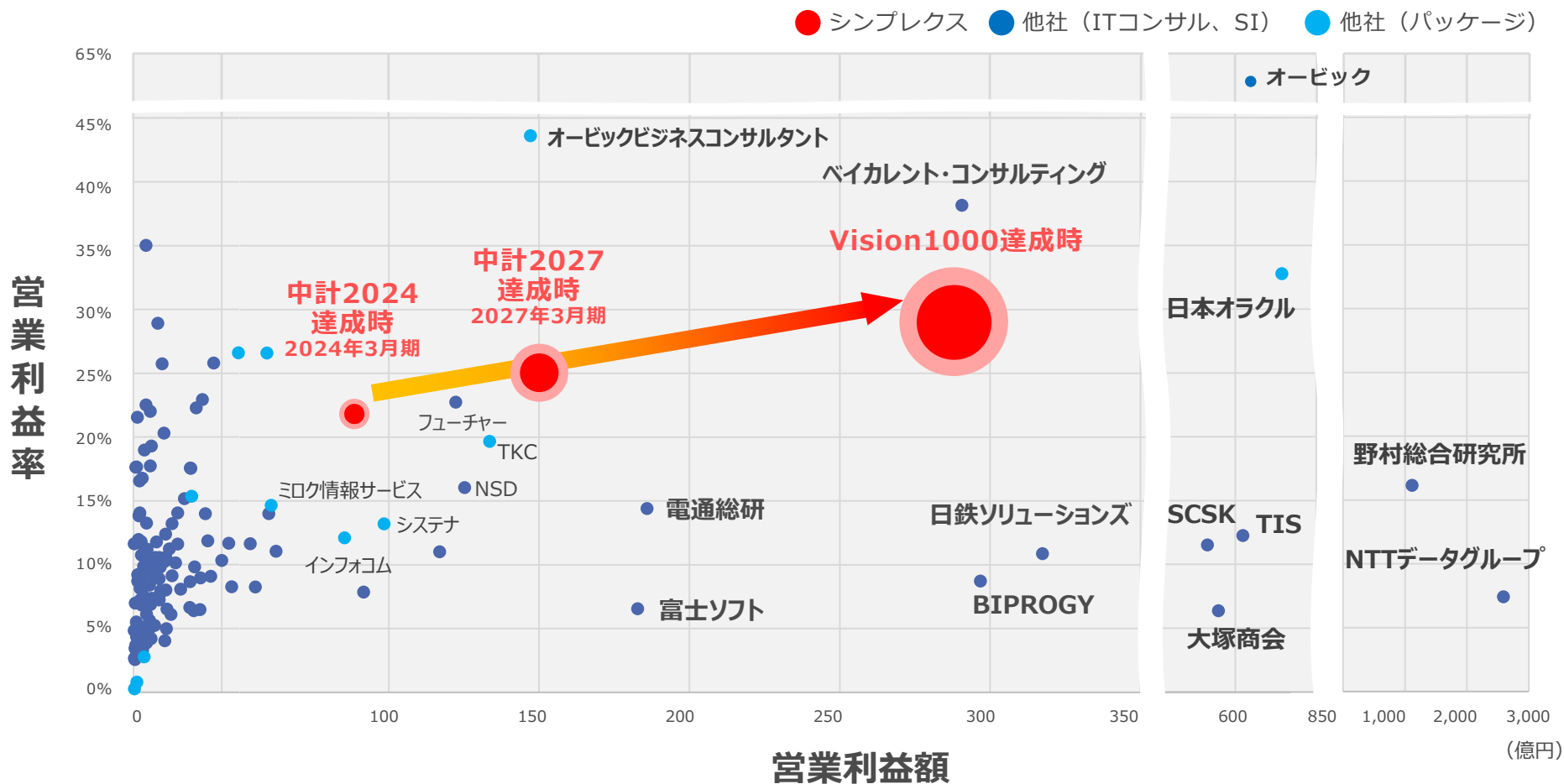
中計2024
直前期

中計2024
最終年度

中計2027
最終年度

Vision1000
数値イメージ

「Vision1000」達成時にITサービス業界における シンプレクスグループの存在感が飛躍的に向上



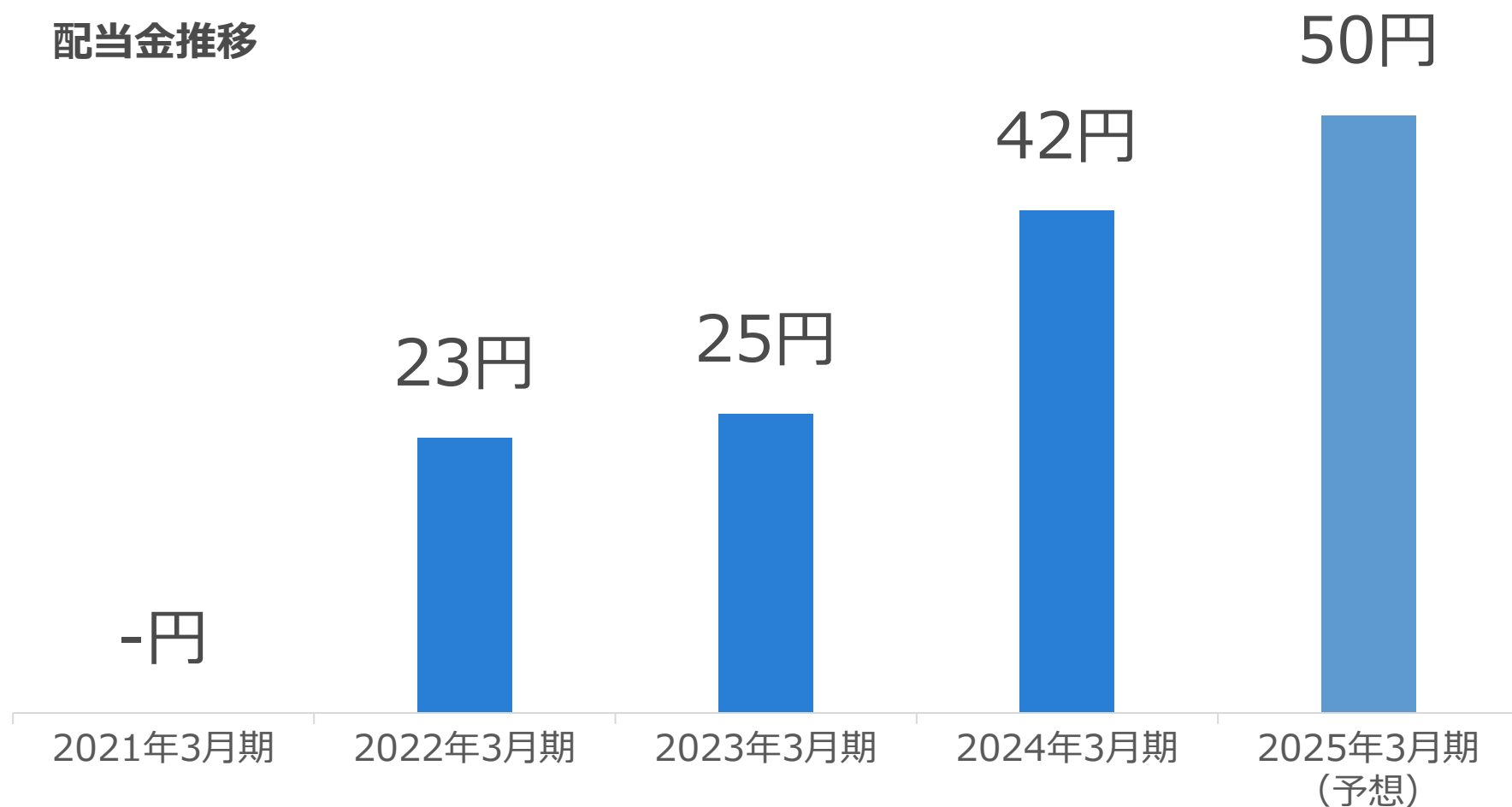
* 日経会社情報DIGITALの業界「システム・ソフトウェア」の小分類がシステムインテグレーター、ITコンサルティング、システム受注・ソフト開発（一般）、パッケージソフト(直前期売上150億円以上)カテゴリに属する企業

* 各社の営業利益額、営業利益率は各社公表資料記載の2023年10月時点における直近の事業年度の数値から算出

株主還元

2024年3月期より 配当性向の目安を30%から40%へ引き上げ

配当金推移



1月31日に上限50億円の自己株式の取得を決議

取得対象株式の種類	当社普通株式
取得し得る株式の総数	2,000,000株（上限） ※ 発行済株式総数（自己株式を除く）に対する上限割合：3.42%
株式の取得価額の総額	50億円（上限）
取得期間	2025年1月31日から2025年5月31日まで
取得方法	①自己株式立会外買付取引（ToSTNeT-3）による市場買付け ②取引一任方式による東京証券取引所における市場買付け

総会終了後に11年越しとなる株主懇親会を開催

多くの株主様にご出席いただくために

土日開催を徹底

小学生の株主様や前回上場時の株主様など

200名超が来場

株主様から寄せられる質問に

経営陣がすべて回答



上場来（2021年9月以降）株価推移

